



家庭通信 3月号

2023年2月28日

学校法人 織田学園

おだ認定こども園

園庭の梅の花が満開になり、春の訪れを感じます。今年度も残りわずかとなりました。

この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に、うれしさを感じているこの頃です。

さて、最近は暖かくなってきたこともあり、子どもたちは園外の公園で遊ぶ機会も多くなってきています。1歳児の子どもは2歳児の小さなお兄ちゃん、お姉ちゃんに手をつないでもらって歩くことで、きちんと列を作ることができ、普段よりスムーズに目的地にたどり着くことができました。年中と年長は一緒にオリエンテーリングを行い、年長組がリードする姿や、協力しながら進めていくモデルを見ることができ、年長に対しての憧れが一層強くなってきている子どもたちです。年中組はこれから、当番活動の引継ぎなども行う予定があり、ますます張り切って取り組もうとする姿が目に見えます。

3月は就学・進級を前にしてみんなで大きくなったことを喜び、もっと大きくなりたい気持ちを胸いっぱい膨らませて次の学年に進む準備をしていきます。残り少なくなっている日々を大切に、今、子どもたちに手渡していきたいことをしっかり届けられるように職員一同心を尽くしていきたいと思えます。

【保護者会への参加ありがとうございました】

2月は久しぶりに対面で保護者会を実施することができ、保護者の方同志で対話をしたり、子どもたちの姿を担任と共有できたりした会は、とても実りが多い機会になったと実感しております。多くの方にご参加いただきありがとうございました。

【次年度の役員を募集しています】

幼児クラスでは来年度役員をやってくださる方を募集しています。興味がある方は是非お問い合わせください。

3月のねらい

<年長>

前月と同じねらいです。

<年中>

前月と同じねらいです。

<年少>

- ・保育者や友達と関わる中で、お互いの思いを言葉で伝え合おうとする。
- ・保育者や友達と一緒に園庭や散歩に出掛け、春の訪れに気づく。
- ・進級への喜びや期待を持つ。

<2歳児>

- ・ごっこ遊びやなりきり遊びをする中で、保育者や周りの子とやりとりしながら、イメージが広がるものを作って遊ぶ楽しさを感じる。
- ・異年齢児と関わったり、できることが増えた事を知る中で大きくなったことを感じ保育者と一緒に喜ぶ。

<1歳児><0歳児>

0.1歳児は個別のねらいを立てています。